

田中大使による天皇誕生日祝賀メッセージ

2月23日は、天皇誕生日であり、天皇陛下は今年62歳になられます。皆様とともに、陛下のお誕生日を心よりお祝い申し上げます。

天皇誕生日を皆様とお祝いすべくレセプションの開催を検討しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、皆様の健康を最優先に考え、残念ながら今年も開催を見送ることにいたしました。来年こそは、皆様と一緒に天皇誕生日をお祝いできることを楽しみにしております。

昨年は我々にとって非常に困難な一年となりました。新型コロナウイルス感染症により、大切な人を亡くされた方々、苦しまれた方々に心よりお見舞い申し上げます。また、全ての医療従事者の方々に敬意を表したいと思えます。

我が国はジンバブエが推進する改革・改善努力に資する支援を展開しています。新型コロナウイルスの感染対策に関しては、「ラスト・ワン・マイル支援」や医療機材支援、5S KAIZEN プロジェクトなどの保健分野における協力を実施しています。また、JICAのSHEPプログラムにみられるような農業生産性の向上への協力のほか、地域連結性の向上を図る南北回廊道路改修工事は昨年5月に完了し、新たな区間の実施に向けて調査を進めています。

この他にも、我が国は、様々な国際機関や国際NGOとの連携や、国内NGOによる草の根支援を通じて、食料、教育、ジェンダー問題への支援など脆弱な人々の人間の安全保障の確保に関する支援を行っています。

ジンバブエ日本友好協会（ZiJaFA）は、ビジネスだけでなく、生け花や日本語講座、伝統武道など、様々な活動を通してジンバブエと日本の友好関係を深化し続けています。近い将来、更なる対面での活動やミーティングができるようになることを願っています。

昨年は東京オリンピック・パラリンピックの年でもあり、ジンバブエから出場したボートや水泳、ゴルフ、陸上の選手を応援しました。

そして今年は、TICAD8 が 8 月に開催されます。この会議は、アフリカ諸国が現在の困難から強く立ち上がり、ポストコロナの時代を見据えた開発の道筋を示していくことを目的としています。この会議によって、両国間の経済関係及び経済協力がより一層促進することを願っています。

最後になりますが、2022 年の皆様の御健康と御多幸をお祈り申し上げますとともに、たくさんの機会に直接皆様にお会いできるのを楽しみにしています。ジンバブエと日本の関係がさらに深化し、交流が拡大することを祈念して天皇誕生日の御挨拶とさせていただきます。

2022 年 2 月 23 日
在ジンバブエ日本国大使館
特命全権大使
田中 聡志